

学校だより しゅんいん

令和3年2月1日(月)
第11号

相模丘中学校

「つなぐ」意識をもった生活を期待します

校長 水野 澄雄

1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」、あっという間の3学期です。月の中でも一番日数の少ない2月ですが有意義な生活を送ってほしいと思います。今月号は、副校長先生に原稿を依頼しました。学校教育目標を多角的な視点から考え、皆さんの「生きる力」の育成を目指しています。



令和3年度から学校教育が指すもの

副校長 長尾 俊哉

令和2年の漢字は『密』、流行語大賞は『3密』でした。全世界が全く予測もしていない状況が起こり、大きな混乱が今なお続いています。学校教育においても前代未聞の長い休校に始まり、卒業式や入学式の制限、修学旅行の中止など、学校行事の多くが縮小や中止に追い込まれました。

そのような中で、「予測が困難な時代」から「予測が不可能な時代」と言われるようになってきたことが、私はたいへん気になります。なぜなら「不可能」という烙印^{らくいん}を押されると、人は思考する事や努力することをやめてしまいます。そして、目標や希望を失ってしまうことが多くなるからです。

私たちは「不可能を可能にする」ことはできないかもしれませんが、「不可能を不可能と考えない」ことはできます。言葉でそう言うのは簡単なことですが、それは「あきらめない心」であり、それこそが「生きる力」の原動力だと思います。奇しくも大ヒットした『鬼滅の刃』^{きめつ やいば}に、私はその心を感じました。きっと、それが多くの人に希望を与えたのではないかと思います。

平成29年に告示された『中学校学習指導要領』（文部科学省が定めるカリキュラム）が令和3年度から完全実施されます。「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる資質・能力の育成を目指します。^{かまどたんじろう}竈門炭治郎（鬼滅の刃の主人公）のように、明確な目標を持ち、努力して多くの知識と技能を身につけ、個性豊かな多くの仲間から学び考え、あきらめずに成長していく姿を目指しているように思います。

3学期始業式を行いました

1月6日（水）放送にて3学期始業式を行いました。その中で、各学年の代表生徒が話しました。

1年生の樋口さんは、2学期に体育の持久走を通して言葉が持つ力を感じることができたと話しました。自分がつらいときの周りの友だちの声かけから、人に勇気を与える力があると感じました。しかしその一方で、使い方によっては人を傷つけてしまうこともあるので、その自覚を持って生活していきたいと決意しました。

2年生の椎名さんは2学期の反省と3学期の抱負を話しました。3学期は計画的に勉強を進め、受験勉強も意識していきたい。生活面では自分の意見をあまり伝えることができなかつたので、伝えられるようになりたい。自分の成長を感じられる3学期にしたいという意気込みが伝わりました。

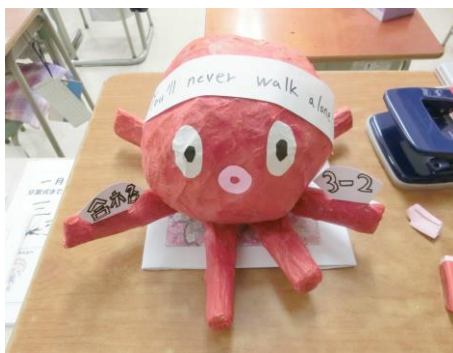
3年生の山下さんは、今後の目標として、長距離走で全国大会に出場し、勉強とも両立させたいと話しました。結果に対する自分の受け止め方の変化や一緒に走る仲間のおかげで頑張ってきた。これから3年生は受験に向けて良い雰囲気を作っていきたいというあたたかい思いが伝わりました。



3年生へしろやま級からプレゼント

1月14日（木）6校時にしろやま級が11月から作成していた『オクトパス（置くと（受験を）pass）』を3年生各クラスへプレゼントしました。3年生が無事に受験を終えることができるように願いを込めて6体作成しました。オクトパスのはちまきには学年主任の先生と各担任の先生が応援メッセージを書きました。

各クラスに届けた後には、学級委員の斉藤さんと高杉さんがしろやま級に来て、お礼を伝えました。



2月、3月の予定



- | | |
|---|----------------------|
| 2月 2日（火）給食費集金（3年生最終） | 2月 24日（水）2年生学習診断テスト |
| 15日（月）～18日（木）公立共通選抜学力調査
（学力検査、面接、特色検査） | 26日（金）部活動見学会（6年生来校） |
| 18日（木）第3回定期テスト1日目（1、2年生） | 3月 2日（火）給食費集金（1、2年生） |
| 19日（金）第3回定期テスト2日目（1、2、3年生） | 11日（木）卒業証書授与式 |